オットーボック装具　取扱説明書 ②（製品篇）
28R140N ドルソアレクサ

義肢装具士をはじめとする医療従事者の方々へ

このたびは本製品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。本製品を安全にお取扱いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書①（基本篇）と取扱説明書②（製品篇）をよくお読みいただき、使用される方に装着方法、使用上の注意、お手入れ方法などを必ずご案内ください。
また取扱説明書①②は、必要な際にいつでも参照できるようにお手元に大切に保管してください。

【適応・用途】

胸椎装具『28R140N ドルソアレクサ』は、矢状面での脊椎の固定、および3点支持（胸骨部・恥骨結合部・腰背部）の原理に基づき、体幹を伸展位に保持する装具です。

⚠ 注意	● 適応については、必ず医師の診断を受けてください。

【特徴／構造】

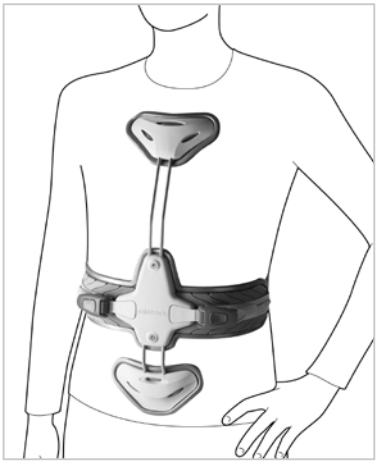
・腹部パーツは、『ラチェットロック』、『胸骨パッド』、『恥骨パッド』からなっています。

・『胸骨パッド』、『恥骨パッド』は2本のスチールパイプで『ベースプレート』に取付けます。ネジで調節することにより高さを変更することができます。

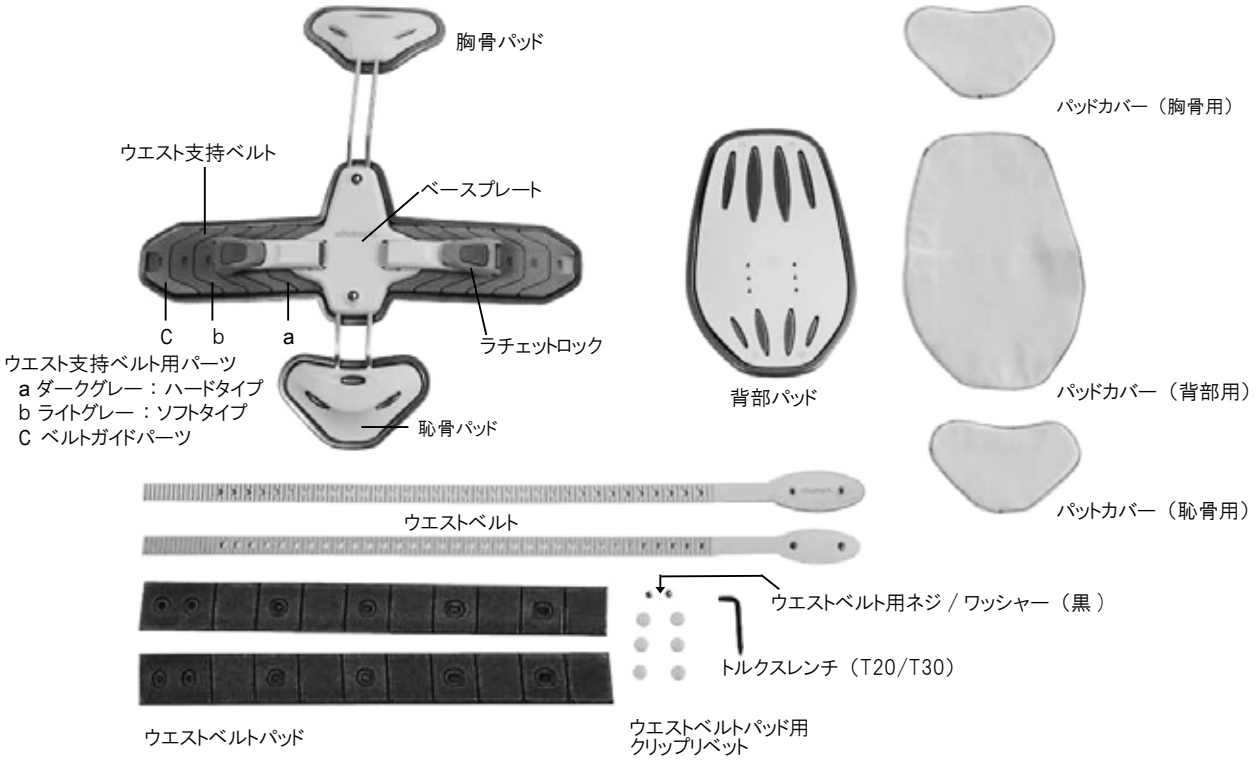
・『ウエストベルト』は『背部パッド』に取付け、『ラチェットロック』に差込みます。

・『ウエスト支持ベルト』は装着者に合わせて長さの調整が可能です。また、『ウエスト支持ベルト』の両端に『ベルトガイドパーツ（ベルトガイド付のウエスト支持ベルト用パーツ下図のC）』を取付けることで、『ウエストベルト』の位置を安定させることができます。

・『ベースプレート』、『ウエストベルト』、『胸骨パッド』、『恥骨パッド』、『背部パッド』には、装着者への当たりを緩衝し保護するためのパッドが装備されています。



構成部品（※ 納品時にはパッケージ内容をご確認ください。）



【サイズの選び方】

本製品はフリーサイズです。ウエスト周径は 60 ㎝～ 150 ㎝まで、高さは 37㎝ ～ 60 ㎝まで調整対応ができます。

【調整方法と装着手順】

⚠ 注意	● 本製品を初めて装着される際には、必ず医師、義肢装具士をはじめとした医療従事者による調整と装着手順の指導が必要となります。
備　考	● 本製品を日常的に使用される場合には、適切な装着のためにも、医療従事者、介助者などの補助のもとで装着することをお勧めします。

装着前に取扱説明書①基本篇の【使用上の注意―必ずお読みください―】をよく読み、また、医療従事者による装着手順の指導に従って、正しく装着してください。

1．胸骨・恥骨パッド、ウェストベルトの取付

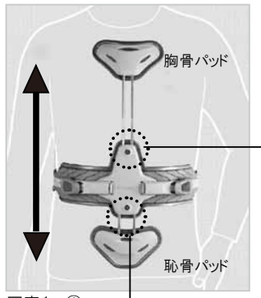


写真1－①

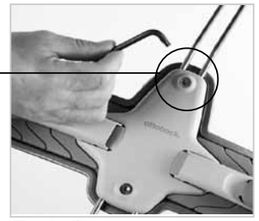


写真1－②

■ 胸骨・恥骨パッドの高さ調整

・『胸骨パッド』は装着者の体型に合わせて、ロングとショートの2 種から選択してください。

・『胸骨パッド』と『恥骨パッド』の 位置が適切になるように、『ベースプレート』部分でそれぞれのパイプの長さを調節します。
先ず、付属のトルクスレンチ（T20/T30）を用いてベースプレート部分のネジを緩め、『胸骨パッド』と『恥骨パッド』のスチールパイプの長さ調節を行ってください（写真1－①、②）。

図 A

※スチールパイプに印字されている『MAX』の印字（図 A）が表に出ない位置で固定してください。

写真1－③

※『胸骨パッド』と『恥骨パッド』のスチールパイプは、必要に応じて曲げ加工を行うことが可能です（写真1－③）。

写真 1－④　ロゴ

写真 1－⑤

■『ウェストベルト』の取付け

・『背部パッド』の外側にある3段階の『ウェストベルト』取付穴の中から適切な高さの穴を選択します（写真 1－④の矢印）。

・ 2 本の『ウェストベルト』の末端にある楕円形をロゴマーク（ottobock.）のある方を上にして重ね（写真 1－④）、付属のウエストベルト用ネジとワッシャー（写真 1－⑤）を使用し、選択した取付穴の高さで『背部パッド』にネジ止めします。

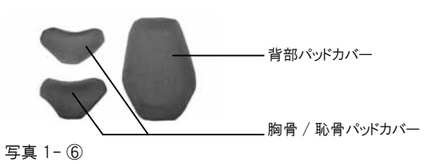


写真 1－⑥

■『パッドカバー』の取付け

・必要に応じてそれぞれのパッドに肌当たりのよいパッドカバー（写真 1－⑥）を取付けてください。

2. ウェストベルトのカットによる周径サイズ調整

周径サイズの調整は、『ウエストベルト』のカットと『ウエスト支持ベルト』のパーツを着脱することによって行います。

写真2－①

写真2－②

■ウエストベルトのカット

・『背部パッド』に取付けた『ウエストベルト』の両端をラチェットロックに差込みます（写真2－①）。少し余裕をもたせて『ウエストベルト』 を左右均等にカットします（写真2－②）。

写真2－③

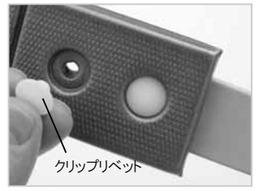


写真2－④

■ウエストベルトパッドの取付

・ウエストベルトの当りが気になる場合には、内張りとなる『ウエストベルトパッド』をウエストベルトの長さに合わせてカットし、付属の『クリップリベット』で取付けてください（写真2－③、④）。

3. ウエスト支持ベルトの長さ調整

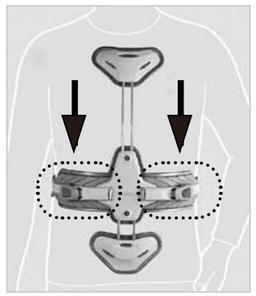


写真3－①

■ウエスト支持ベルトのパーツの着脱

・『ウエスト支持ベルト（写真3－①）』は着脱可能なパーツを組合わせて構成されていますので、装着者の体型に合わせて容易に調節することができます（写真3－②）。

※『ウエスト支持ベルト』のパーツを取外す時は、左右同じ個数のパーツを取外してください。

写真3－②

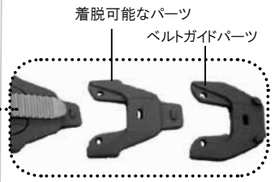


写真3－③

・『ウエスト支持ベルト』の長さ調整をした後、支持ベルトの両端にはウエストベルトを固定する留め具の付いた『ベルトガイドパーツ』を取付けてください（写真3－③）。

写真3－④

■ウエスト支持ベルト裏面のカット

・『ウエスト支持ベルト』の裏面はソフトなウレタンパッドになっていますので、調整した長さに合わせて、切込みラインに沿って切ってください（写真3－④）。

4. 装着の手順

備　考	● 本製品は『ラチェットロック』により簡単に着脱を行うことができます。 ● 装着の際には、Tシャツなどの肌着の上に着用することをお勧めします。

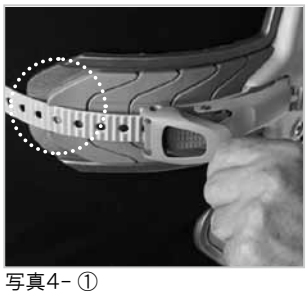


写真4- ①

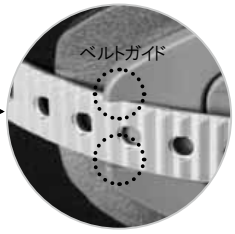


写真4- ②

① 『背部パッド』『胸骨パッド』および『恥骨パッド』のそれぞれの位置を確認し、ベースプレートに取付けられている『ラチェットベルト』を『ラチェットロック』に差込んで固定をします。また、「ラチェットロック」で周径の調整を行なってください。（写真4- ①）

② ウエストベルトは、「ベルトガイドパーツ」上下のガイド部分に「パチッ」と音がするまではめ 込んで固定してください。（写真4- ②）

写真4- ③

③ 取外す際は、ラチェットロックのグレーのボタンを押し、ベルトをスライドさせます。（写真4- ③）

写真4- ④

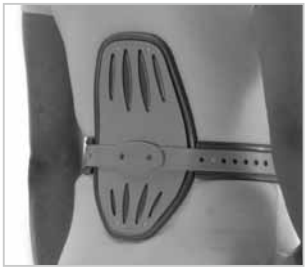


写真4- ⑤

④ 装着後、全体を強く締めすぎていないか、正しく装着、調整されているかなどを確認してください。
特に、『胸骨パッド』、『恥骨パッド』、『背部パッド』の圧迫、取付け位置が適切であるか（3点支持により体幹が伸展位に保持されているか）など、適合状態を確認してください。（写真4- ④、⑤）

【お手入れ方法と注意事項】

⚠ 注意	● お手入れをされる場合には、取扱説明書 ①【お手入れ方法と注意事項】を必ずご覧ください。

・本製品は防水加工を施していますので、装具を外すことなくシャワーを浴びていただくことが可能です。水に濡れた後は、装具の水気をタオルなどで拭取ってください。
・清潔に保つために、時々中性洗剤を含ませた濡れタオルを使用し、装具を拭いてください。・

【品質表示】 本体フレーム：スチール　本体カバー：発泡フォーム　ベルト：プラスチック材

お問合わせ先

掲載内容の無断使用禁止

掲載されている内容、文章、画像については、無断で使用もしくは転載することを禁止します。

輸入販売元
オットーボック・ジャパン株式会社 www.ottobock.co.jp
〒108-0023 東京都港区芝浦4-4-44 横河ビル8F　TEL:03-3798-2111(代表) FAX:03-3798-2112